

健康講話

よくわかる慢性腎臓病

山陰労災病院 内科
高田知朗

今日の内容

- ・腎臓について
- ・慢性腎臓病（CKD）とは
- ・慢性腎臓病（CKD）と合併症
- ・慢性腎臓病(CKD)の治療
- ・もし腎不全になったら



腎臓は左右にそれぞれ1つずつ
約10cm程度の大きさ

腎臓の働き



1. 尿の生成（体液の恒常性維持）
老廃物の除去
水分調節
2. 酸・塩基平衡の維持
3. 血圧の調節
4. 造血ホルモン分泌
5. 骨代謝(カルシウム吸収やリン排泄)

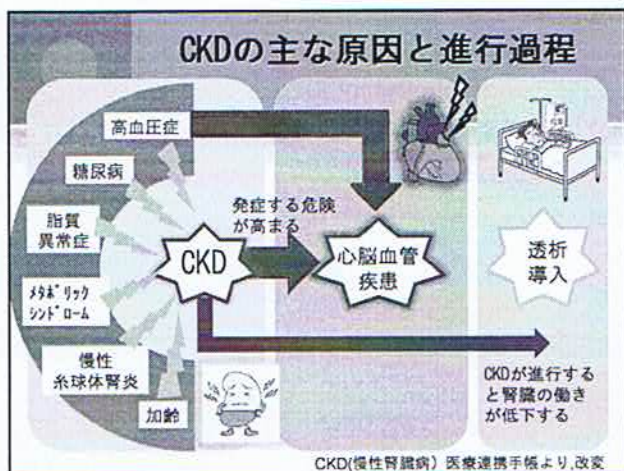
慢性腎臓病(CKD)の定義

- ① 尿異常、画像診断、血液、病理で腎障害の存在が明らか
—特に蛋白尿の存在が重要—
 - ② $GFR < 60 \text{ mL} / \text{min} / 1.73 \text{ m}^2$
- ①, ②のいずれか、または両方が3か月以上持続する

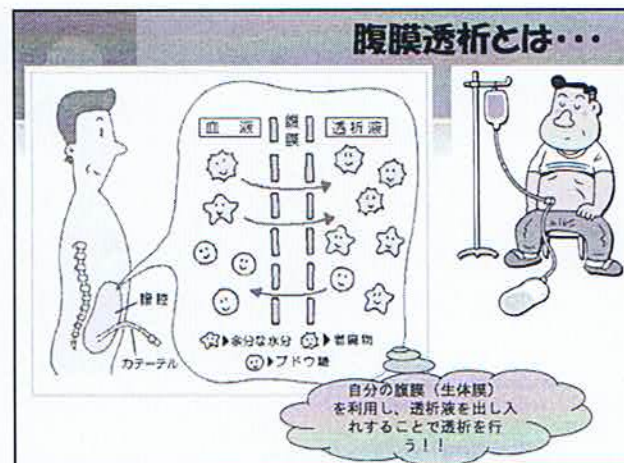
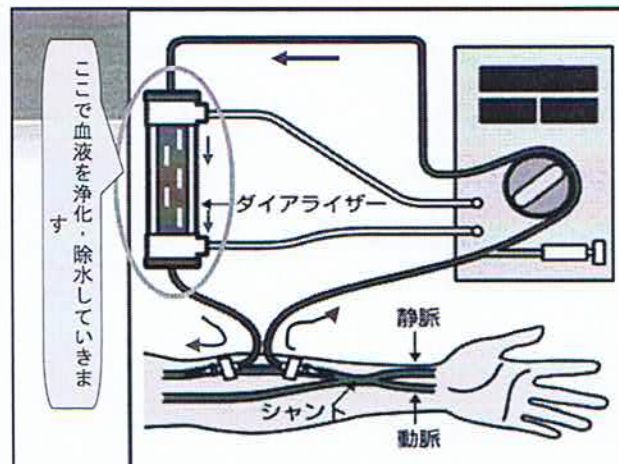
慢性腎臓病（CKD）の病期

病期(ステージ)	重症度の説明	進行度による分類 GFR(ml/分/1.73m ²)	残された腎臓の働き
腎機能は60点以上が合格点			
1	腎障害は存在するが、GFRは正常または亢進	90以上	
2	腎障害が存在し、GFR軽度低下	60~89	
3	GFR中程度低下	30~59	
4	GFR高度低下	15~29	
5	腎不全	15未満	

(日本腎臓学会「CKD診療ガイドライン」2024年10月改定)



- ### 腎代替療法
- ◎ **血液透析**
 - 施設透析
 - 在宅血液透析
 - ◎ **腹膜透析**
 - CAPD(連続的携帯式腹膜透析)
 - APD
 - ◎ **腎移植**
 - 献腎移植
 - 生体腎移植



- ### 本日のまとめ
- ◎ **慢性腎臓病の早期発見が重要。**
 - ◎ **早くからの確な治療を行い、慢性腎臓病の進行を遅らせ、腎不全に至ることを防ぐことが必要。**